1.5 今後のモニタリング調査について

◎土砂流入対策の実施状況

・農業用排水路に設置された沈砂池の機能により、農地等から河川流域に流入する土砂を捕捉し、湿原に流入する土砂量を軽減するための維持管理を継続的に実施していく。

◎維持管理体制について

・鶴居村、標茶町共に、施設管理者となる役場と農業者等で構成される組織の協力により、排水施設の巡回点検や土砂上げ等を継続的に実践されている。
鶴居村
「資源保全協議会広域協定」
標茶町
「標茶西地区農地・水保全隊」

＜ 鶴居第２地区 沈砂池イメージ図 ＞

今後も、釧路湿原への土砂流入対策の一環として、整備された農業用の排水施設において、地域の取組み状況及び土砂の堆積状況等を把握をしていく。